

沖縄におけるゲームフィッシュ大会とパヤオ漁業

鹿熊信一郎

沖縄では、年間約6回のカジキ釣り大会が開かれている。このうち2つは、日本ゲームフィッシング協会の後援を得ている1997年には、各大会6～14チームが、2日または3日間の大会に参加した。大会では、年間約60尾（重量で4,800kg）のカジキが釣り上げられる。これに対し、パヤオ漁業では1997年に約150t（1,875尾）のクロカジキが漁獲された。キハダを主対象とし、現在177基のパヤオが沖縄周辺海域に設置されている。与那国島は、そのなかでもクロカジキの好漁場となっている。盛漁期は3月

～9月である。体重組成には、50kg付近と100kg付近にモードがある。大会での釣獲がカジキ資源に与える影響は小さいと考えられる。また、クロカジキの漁獲量とCPUEは、明確な減少傾向をみせていない。

PACIFIC ISLAND GAMEFISH
TOURNAMENT SYMPOSIUM

発表要旨 1998. 7. 29-8.1

於 : Kailua-Kona, Hawaii